

令和5年度 箕沢地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

9つの自治会町内会からなる第6地区はエリア内に根岸森林公園があり、何世代にも渡り居住されている方や転入により居住年数が浅い方が集まる地域で、高齢化率は約25.5%(2022年3月)です。地元小学校では『町探検』という地元愛を育む授業があり、令和3年度は学校の協力を得てオンライン授業で認知症を学び、令和4年度は子ども達からいただいた介護予防体操の動画とケアプラザのマスコットキャラクターを小規模ながら自治会町内会長方や地域の支援者、住民、保護者を対象にお披露目しました。また、包括レベル地域ケア会議にて「認知症高齢者を地域で支える」をテーマに検討し、介護予防と地域活動への参加の重要性を共有しました。令和5年度はデジタルツールで情報発信し、ケアプラザの取組みをリタイヤ層に知っていただく事で顔見知りの関係作りを行うとともに、医療機関や町内会、民生委員、地域支援チームが連携し、地域の子どもの力を借りながら地域福祉保健計画の推進に向けて取組みます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の取組みから意見を抽出し、共通課題を地域福祉保健計画として捉える事ができるように、区、区社協、ケアプラザが把握した情報を地域に伝え、共に取組む。 地域福祉保健計画を連合町内会全体で取組める方法を検討し、地域支援チーム会議で共有し計画を推進する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	単位町内会で話題に上がっている生活支援ボランティアの仕組みづくりについて検討する。 モデル地区として活動を継続する中で、第6地区地区全体にも生活支援ボランティアが広がるように後方支援を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	中区子ども家庭支援課エリア担当者と情報を共有し、必要に応じてケアプラザの自主事業へ繋げ、地域へ問題提起をする。 子どもボランティアグループを立ち上げ、地域と交流の機会を増やす。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	LINE等を活用して情報発信するとともに、特に単身の男性には、元気なうちから活動に参加いただき介護予防及び、地域支援の担い手として活躍いただけるように地域に働きかける。また、何か変化があった時に気軽に相談いただける関係づくりをする。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域リハ活動支援事業の講師派遣を活用しハマトレ講座や人材育成講座を開催する。住民が主体的に介護予防に取り組むことができるよう支援するとともに、新たな担い手の情報収集と発掘を行う。元気プラスノルディックに定期的に参加して活動の後方支援を行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ・地域福祉保健計画として取組んでいるイベントカレンダーの発行はコロナ禍で中断したが、地域の声を受け再開に向けて紙面に加えて新たにWEB版の発行について検討を始めた。
- ・単位町内会で話題に上がった生活支援ボランティアについては老人会から町内会に提案したところで中断中。老人会から改めて相談が出たタイミングで地域支援チームで共有し後方支援を行う。
- ・学校や子ども家庭支援課と情報共有し、見守りが必要な子どもたちを夏休みの自主事業『リトルシェフキッチン』へ繋げる事ができた。終了後もみのさわ自習室や、地区社協と協力しながら事業を継続している。
- ・スマホを利用する多世代向けにLINEで月間予定の情報発信をはじめたので、登録者数増加を目指して周知に努める。
- ・健康づくりサポーターフォローアップ講座を3回開催しと手技の再確認を行った後、高齢者のフレイル予防目的で体力測定会で実践いただいた。引き続き、健康づくりサポーターと力を合わせてフレイル予防の普及啓発活動を行う。

区からのコメント

地域福祉の担い手との連携により、個別支援のつなぎや、地域課題の解決への取組が進められています。また、地域ケアプラザからの情報発信について、デジタル化への検討を始めるなど、多世代を意識した周知に取り組んでいます。地域の活動は活発に行われていますが、引き続き、担い手の発掘・育成も含めた支援をお願いします。

令和5年度箕沢地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者ご本人が意思決定できるよう、ホームページや複数の事業所を選択肢と提示し、サービス内容や加算、自己負担等を説明します。 また、ケアマネジャーやサービス事業所は変更可能であることをお知らせします。	地域の信頼に応えられる事業所となるよう、法人の基本理念を振り返りながら日々の支援に取組むとともに、法令や社会規範等の遵守します。 重大な事故予防の為、ヒヤリハットや事故報告を事業所内で共有し、再発予防に取組みます。
実績	ホームページや複数の事業所のパンフレットを提示し利用者ご本人の意思決定で事業所選別を行えるよう丁寧な説明を行いました。ケアマネジャーや事業所の変更は可能であることを説明し了解を得るようにしました。	コンプライアンス、職業倫理の研修を実施することで、日々の業務の振り返りを行いました。 月1度のリスクマネジメント委員会を開催し、事故報告書、ヒヤリハットの検証と対策実施後の状況の確認を実施しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防講座や人材育成講座の開催、元気づくりステーションへの後方支援を行い、地域住民が主体的に介護予防に取り組むことができるように支援します。	①地域包括支援センター、サービス事業所との連携強化 ②介護支援専門員のマネジメント力の向上 ③安定した運営ができるよう、現在の人員換算2名で毎月の給付管理60件以上を目指す。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 なし	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 なし
職員体制	主任ケアマネジャー(常勤)、社会福祉士(常勤)、保健師(常勤)	常勤1名、非常勤2名
契約者数	予防給付57件、総合事業46件	要介護46名、要支援26名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	在宅生活を継続できるよう、サービス計画書に沿って、心身機能の維持・向上を目標にし、季節行事や交流を楽しめるよう支援します。		
実施体制	【実施日数】 360日(12/29～1/3を除く) 【提供時間】 9:40～15:45 【定員】 40名(相当サービス含む)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	●1割負担の場合 要支援1、2 1,793円 (他、運動器機能向上加算、体制加算) 要介護1 623円、要介護2 736円 要介護3 849円、要介護4 962円 要介護5 1,076円 他、入浴43円、機能訓練 60円 生活機能向上連携加算108円 中重度ケア体制加算 49円 サービス提供体制強化加算 7円 科学的介護推進体制加算月 43円 【その他料金】 【実費負担】 昼食800円(おやつ込)	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	生活相談員4名、介護スタッフ23名、看護師4名、機能訓練指導員4名、送迎運転手5名		
契約者数等	【延べ利用者数】 11690人 【契約者数】 103人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「箕沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,633,838		20,633,838	16,633,522	4,000,316	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	50,000		50,000	0	50,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	2,366,139		2,366,139	0	2,366,139	
収入合計	23,049,977	0	23,049,977	16,633,522	6,416,455	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,580,000	0	12,580,000	14,673,402	△ 2,093,402	
本俸	8,134,000		8,134,000		8,134,000	
社会保険料	802,000		802,000		802,000	
手当計	1,640,000		1,640,000		1,640,000	
健康診断費	75,000		75,000		75,000	
勤労者福祉共済掛金	140,000		140,000		140,000	
退職給付引当金繰入額	139,000		139,000		139,000	
その他	1,650,000		1,650,000	14,673,402	△ 13,023,402	
事務費	4,661,000	0	4,661,000	1,001,621	3,659,379	
旅費	10,000		10,000	3,653	6,347	
消耗品費	120,000		120,000	163,855	△ 43,855	120000
会議賄い費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	136,000		136,000	55,283	80,717	
通信費	205,000		205,000	128,838	76,162	
使用料及び賃借料	3,990,000	0	3,990,000	0	3,990,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	56,000		56,000	43,956	12,044	
職員等研修費			0		0	
振込手数料	4,000		4,000	9,988	△ 5,988	
リース料	80,000		80,000	100,000	△ 20,000	
手数料			0	173,800	△ 173,800	
地域協力費			0	20,500	△ 20,500	
その他	40,000		40,000	301,748	△ 261,748	
事業費	303,000	0	303,000	135,376	167,624	
運営協議会経費			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	303,000		303,000	135,376	167,624	
その他			0		0	
管理費	5,031,977	0	5,031,977	3,904,337	1,127,640	6376000
光熱水費	2,612,404		2,612,404		2,612,404	別紙2 契約一覧より(R4清算書)
清掃費	1,302,156		1,302,156		1,302,156	
機械警備費	283,225		283,225		283,225	
設備保全費	723,151	0	723,151	0	723,151	
空調衛生設備保守	292,959		292,959		292,959	
消防設備保守	48,664		48,664		48,664	
電気設備保守	40,878		40,878		40,878	
害虫駆除清掃保守	19,466		19,466		19,466	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	321,184		321,184		321,184	
共益費			0		0	
その他	111,041		111,041	3,904,337	△ 3,793,296	
修繕費	474,000		474,000	486,975	△ 12,975	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	23,049,977	0	23,049,977	20,201,711	2,848,266	
差引	0	0	0	△ 3,568,189	3,568,189	

自主事業費 収入	50,000	0	50,000	0	50,000	
自主事業費 支出	303,000	0	303,000	135,376	167,624	
自主事業 収支	△ 253,000	0	△ 253,000	△ 135,376	△ 117,624	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度「箕沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,279,018		24,279,018	24,279,018	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	15,400	138,600	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,872,812		5,872,812	5,872,812	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	64,200	△ 64,200	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	30,305,830	0	30,305,830	30,231,430	74,400	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,935,595	0	26,935,595	25,969,844	965,751	
本俸	13,700,000		13,700,000		13,700,000	
社会保険料	2,623,000		2,623,000		2,623,000	
手当計	8,925,000		8,925,000		8,925,000	
健康診断費	70,000		70,000		70,000	
勤労者福祉共済掛金	418,000		418,000		418,000	
退職給付引当金繰入額	430,000		430,000		430,000	
その他	769,595		769,595	25,969,844	#####	
事務費	703,636	0	703,636	2,081,626	#####	
旅費	10,000		10,000	28,563	△ 18,563	
消耗品費	233,636		233,636	172,904	60,732	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	15,000		15,000	34,794	△ 19,794	
通信費	185,000		185,000	161,700	23,300	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	15,000		15,000	15,667	△ 667	
職員等研修費	40,000		40,000	26,488	13,512	
振込手数料	5,000		5,000	19,175	△ 14,175	
リース料	165,000		165,000	178,104	△ 13,104	
手数料			0	65,375	△ 65,375	
地域協力費	25,000		25,000	22,500	2,500	
その他	10,000		10,000	1,356,356	△ 1,346,356	
事業費	1,203,000	0	1,203,000	917,363	285,637	
協力医	630,000		630,000	630,000	0	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	110,000		110,000	87,683	22,317	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	134,592	19,408	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	65,088	243,912	
その他			0		0	
管理費	1,337,599	0	1,337,599	1,037,845	299,754	
光熱水費	694,436		694,436		694,436	
清掃費	346,138		346,138		346,138	
機械警備費	75,287		75,287		75,287	
設備保全費	192,225	0	192,225	0	192,225	
空調衛生設備保守	77,873		77,873		77,873	
消防設備保守	12,936		12,936		12,936	
電気設備保守	10,866		10,866		10,866	
害虫駆除清掃保守	5,174		5,174		5,174	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	85,376		85,376		85,376	
共益費			0		0	
その他	29,513		29,513	1,037,845	△ 1,008,332	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,305,830	0	30,305,830	30,132,678	173,152	
差引	0	0	0	98,752	△ 98,752	

自主事業費 収入	0	0	0	64,200	△ 64,200	
自主事業費 支出	573,000	0	573,000	287,363	285,637	
自主事業 収支	△ 573,000	0	△ 573,000	△ 223,163	△ 349,837	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 箕沢地域ケアプラザ

令和5年4月1日～ 令和6年3月31日

(単位: 千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,387	1,024	363	9,500	10,267	-767	108,126	120,671	-12,545	8,140	8,140	0
	その他	0	0	0	100	0	100	4,646	0	4,646	0	0	0
	事業・負担金収入			0	100		100			0			0
	拠点区分間繰入金収入			0			0	4,646		4,646			0
	拠点区分間繰入金収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
		収入合計(A)	1,387	1,024	363	9,600	10,267	-667	112,772	120,671	-7,899	8,140	8,140
支出	人件費	1,387	0	1,387	10,649	11,320	-671	67,418	70,247	-2,829	8,140	8,140	0
	事務費		13	-13	958	1,131	-173	15,400	18,529	-3,129			0
	事業費		0	0	0	107	-107	8,307	14,011	-5,704			0
	管理費			0	0		0	7,077		7,077			0
	その他	0	0	0	0	0	0	13,763	0	13,763		0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0	1,417		1,417			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0
	リース債務			0			0	3,000		3,000			0
	拠点区分間繰入金支出			0			0	8,983		8,983			0
			0			0			0			0	
その他			0			0	363		363			0	
	支出合計(B)	1,387	13	1,374	11,607	12,558	-951	111,965	102,787	9,178	8,140	8,140	0
	収支 (A) - (B)	0	1,011	-1,011	-2,007	-2,291	284	807	17,884	-17,077	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と2と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	みのさわ子育て応援団	H15	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・地域で安心して子育てができるよう、相談援助や情報提供をする。 ・子育て支援者、主任児童委員や赤ちゃん訪問員と情報共有し、それぞれの立場で地域の親御さんを見守っていく。	3：養育者及び乳幼児		毎月第2木曜日10時から12時まで実施。 ・未就学児とその保護者が集える出入り自由なサロン。主任児童委員、中区分子育て支援者、地域ボランティアが日常の相談を受ける。(中区分子育て相談同時開催)	12	312
2	八起会	H15	7：共催(1と2と3)	1：優先的に取り組み	・高齢者のフレイル予防、閉じこもり防止、健康維持、転倒予防、仲間作りの場とする。	1：高齢者		・毎月第2・4火曜日13時半から14時半まで実施。(感染症の状況により随時グループ分け開催) ・椅子に座って行う転倒骨折予防体操として実施。シニアヨガ、ラジオ体操等を取り入れる。	24	297
3	箕沢サロン	H18	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・高齢者の閉じこもり防止、健康維持、転倒予防、仲間作りの場とする。 ・要支援の方の活動場所の確保	1：高齢者		・毎月第4水曜日10時から12時まで実施。 ・出入り自由なサロン形式で手芸コーナー、塗り絵コーナーを設置し好きなコーナーで過ごしてもらう。 ・手芸は地域からの寄付の布等に対応。必要時のみ材料費100円程度徴収。	12	243
4	色えんぴつ絵画教室	H15	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者の閉じこもり防止、健康維持、趣味の啓発、仲間作りの場とする。 ・要支援の方の活動場所の確保	1：高齢者		・毎月第2、4日曜日 10時から11時半まで実施 ・講師の作成した下絵に色鉛筆で彩色をする。講師による個別指導。	22	202
5	イキイキ会	H19	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・高齢者の閉じこもり防止、健康維持、趣味の啓発、認知症予防、仲間作りの場とする。 ・要支援の方の活動場所の確保	5：地域		・毎月第3木曜日 14時～16時まで実施 ・数字版、計算ドリル、漢字クロスワード等を解き、最後にこたえ合わせを行い茶話会を持つ。	12	99
6	箕沢男の料理会	H18	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	・男性の社会参加の場の提供。 ・友人作り、情報提供の場 ・民生委員と協力し、地域の閉じこもりがちな高齢者の集いの場として発展させる。	1：高齢者		・毎月第2火曜日10時から12時まで実施。 ・感染症の状況を鑑み、調理が行えない際は体操を行う。 参加費1回600円 ・簡単にできる料理実習	10	60
12	みのさわペタンク広場	H22	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・高齢者のフレイル予防、閉じこもり防止、仲間作り、適度な運動の機会。	1：高齢者		・毎月第3火曜日13時半～15時まで実施。 ・青少年体育指導員の協力を得て、高齢者対象にゲーム形式で行う室内ペタンク。	12	75
8	マタニティヨガ・ベビーヨガ	H23	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・助産師の相談支援により、妊娠時の不安を解消し、安心して出産を迎える準備をする。 ・産前産後に気軽に相談できる仲間作りの場とする。 ・子育て支援の情報提供	3：養育者及び乳幼児		・毎月1回不定期金曜日14:30～15:30まで実施。 ・助産師の講師を招いた、マタニティヨガと相談。前半はヨガを行い、休憩をはさみ、車座で相談支援。	12	91
9	お気軽情報交換	R5	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・中区は転入者が多いため、第6地区を中心に、様々な情報を気軽に得られる場とする。	5：地域		・毎月第1火曜日12:30～15:00まで実施。 ・ケアプラザの集まる様々な期間のちらしや、町内会加入、老人クラブ加入への橋渡し。子育て支援の情報提供。 ・近隣に住んでいる方との交流。	10	52
10	ホップステップ夏休み、冬休み	H21	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・障害児の長期休暇中の活動場所の提供 ・地域の障害理解を深める	2：障害児・者		・夏季、冬季休暇中に1回ずつ実施。10時～15時まで ・山元小学校個別支援学級を対象とした、障害児余暇活動支援事業。昼食やおやつ調理と室内レクリエーション。 ・感染症の状況を鑑み、プログラム作成。	0	0
11	福祉用具貸し出し	H14	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・急を要する福祉用具の貸し出しに対応する	5：地域		・開館時随時実施 ・車椅子、杖、ポータブルトイレの短期貸し出し。予約可能。	1	1
12	図書貸し出し	H30	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・第6地区は図書館から遠方に位置するため、徒歩圏内の図書館の機能を担う。 ・子育て世代の読み聞かせ推奨。	5：地域		・1人4冊、2週間まで貸し出し可。受け付けで連絡先をもらう。	2	1

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と2と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	元！やんぐ会	H31	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	・男性の活動の場の提供。参加者の興味があることに耳を傾け実施。 ・料理や包丁研ぎを参加者主導で実施することで新たな技術を身に付け、地域とのつながりに発展させる。	1:高齢者		・毎月第3火曜日。10時～12時。 ・参加費500円(料理実施の際) ・参加者の意見をもとに、料理や包丁研ぎに限らず、クラフトや歴史の話、音楽鑑賞等、新しいことも交えながら活動する。	10	104
14	みのさわ自習室	R4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・夏休みに自習室として貸室を開放。学習支援が必要な子どもの状況を知る	4:子ども・青少年		・夏休みの宿題や、勉強道具を持参してもらう。自習室。学習指導は行わないが、見守りでボランティアを依頼、今後の学習支援の体制をさぐる。	51	301
15	森林公園スポーツデイ	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の心身の健康向上、異世代交流 異文化交流。 森林公園との関係づくり	5:地域		森林公園主催イベントに共催で参加。ブースを設け、箕沢地域ケアプラザの周知(山小生徒体操動画の紹介と実演)中なかイネ!の周知、外国に繋がる方との交流(フェイスプリント)	1	60
16	梅の実収穫隊	R4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・こどもの活動場の提供 ・子どもたちがおかれている状況のアセスメントの一助	5:地域		森林公園主催イベントに共催で参加。収支や受付を担う。 森林公園になった梅の実を、地域の方と収穫する。	2	33
17	リトルシェフキッチン	R5	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・夏季休暇に入り、身守りが必要な子どもたちを週1回地域と見守れる場所をつくる。 児童相談所の関わっているケースや、要保護児童が対象。学校と区と連携し受け入れ。	4:子ども・青少年		・子どもたちと一緒に調理をし、昼食をとる。朝ごはん未接種の場合は軽食で対応。	9	101
18	総合学習	H19	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・山元小学校との連携強化。 ・地域と学校とケアプラザで子どもたちを見守る体制を深める。	4:子ども・青少年		・山元小学校4年1組の総合学習『ふれあいサロンと仲良くなるう！大作戦』にも関わっているケアプラザの職員として携わる。 ・認知症サポーター養成講座	3	112
19	みのさわデー	H22	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・子どもを中心としたまちづくりを進めていくために、山元小学校の取り組みを地域へ発表する。	5:地域		地域向けのイベント。 ・山元小学校4年1組の総合学習の発表 ・個別支援学級のゲームコーナー ・包括支援センターの体力測定会 ・元気作り推進協議会のスマホ講座、テスター講座 ・根岸森林公園のミニリースづくり ・カフェートルの喫茶	1	48
20	箕沢男の料理会	R	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	・男性の集いの場	1:高齢者		・調理実習と会食	10	63